



イマセン電動車いす
電動スイングチンコントロール仕様

Active Chair

EMC-240/250/720/730/920/930型

Super Chair

EMC-150

目 次

項 目		ページ
1 電動スイングチンコントロール仕様	用途と特長について 基本構成及び各部の名称	1
2 操作の仕方	モニタの表示メニューについて	2
	チンスイングアーム及びリクライニング ティルトの操作について	3
3 電気構配線図		7

○用途と特長について

電動スイングチンコントロール仕様は、頭部の操作のみで電動車いすの機能を使用するために製作した制御ユニットです。

- ・頭部スイッチにより、スイングアームの開閉やリクライニングモード、ティルトモード、走行モードへの切り換えなどができます。

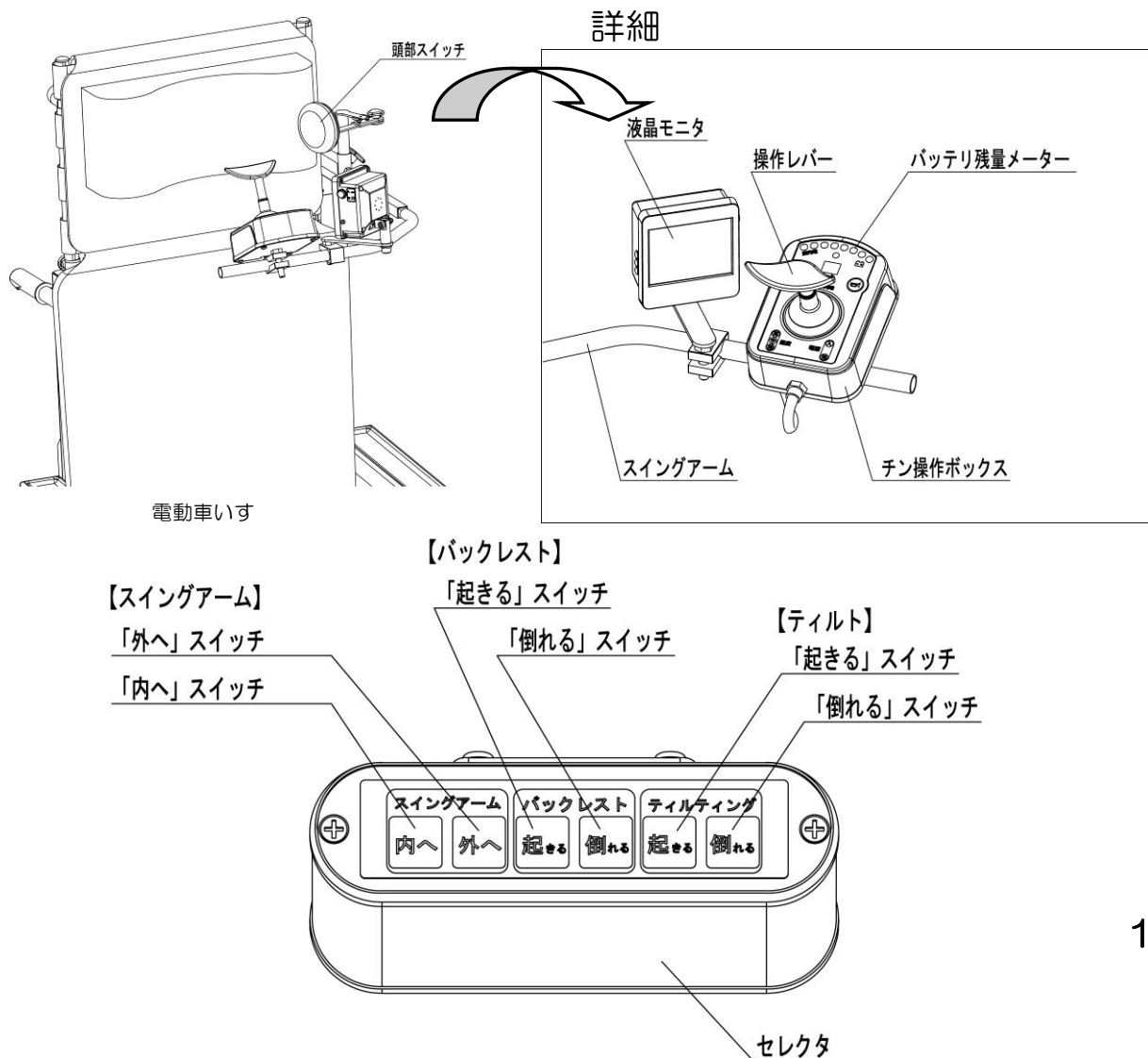
※頭部スイッチ入力の他にもエアースイッチによる入力もできます。

○基本構成及び各部の名称

電動車いす（本体）＋液晶モニタ＋チン操作ボックス

＋電動スイングチンコントロールアーム＋セレクト＋頭部スイッチ

（下図はEMC-920/930 電動スイングチンコントロール仕様）



2 操作の仕方

1. 電源の入／切

液晶モニタの右側面上部にある電源スイッチ（図.1）を押し込み、電源を「入」にします。もう一度押すと、電源スイッチ操作部の突起量が大きくなり、電源が「切」となります。電源を「入」としてから約10秒間は、液晶モニタ画面に「お待ちください」と表示され、準備状態となります。

画面指示に従ってメニュー画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



図.1

2. メニュー画面

メニュー画面（図.2）は、電動車いすに標準装備された機能、および、あらかじめ設定されたオプション等の状態によって選択可能な項目が表示されます。

（下図はEMC-920/930 電動スイングチンコントロール仕様）



図.2

3. 操作方法

頭部に配置された頭部スイッチを押すと選択可能な項目の自動スキャンが始まります。（図.3）背景が黄色で表示された項目が、実行可能な項目を表します。例として電動リクライニングの「起きる」動作をおこなう場合の手順を説明していきます。

自動スキャンが始まり、画面が図.3の状態になった時点で、頭部スイッチを押すと画面が図.4に切り変わります。



図.3



図.4

そのまま自動スキャンが継続しますので、図.5の状態（「起きる」の背景が黄色）となったら頭部スイッチを押し、図.6の状態（「作動」の背景が黄色）となったら、再度頭部スイッチを押します。電動リクライニングが「起きる」動作をします。

電動リクライニングが作動中に頭部スイッチを押すと、動作が停止します。しばらく頭部スイッチの入力が無い場合は、メニュー画面（図.2）に戻ります。



図.5



図.6

4. 操作ボックスの電源の入／切

3.操作方法と同じ手順で、操作ボックスの選択背景が黄色となった状態（図.7）において、頭部スイッチを押すと、画面が図.8に切り換わります。

自動スキャンが継続しますので、速度を選択し（図.9）、頭部スイッチを押すと選択した速度で走行可能となります。

また、液晶モニタの表示は、メニュー画面に戻りますが、操作ボックスの選択項目は背景がオレンジ色となり、操作ボックスが操作可能状態であることを表します。（図.10）



図.7



図.8



図.9



図.10

5. スイッチ入力（オプション）

オプション設定によってスイッチ入力を選択されている場合、前頁の図.9の選択によって速度を選択すると、画面は、図.11となります。



図.11

頭部スイッチを押すと、進行可能な方向を示す黄色の矢印が自動スキャンを開始します。
(図.12)



図.12

希望する進行方向となった時に頭部スイッチを押すと自動スキャンが停止し、走行待機状態になります。(図.13)

再度、頭部スイッチを押すと、頭部スイッチを押している間、選択した進行方向に電動車いすが走行を開始します。頭部スイッチを離すと停止します。

メニュー画面（図.2）に戻るには、矢印の自動スキャンの最後に中央の「戻る」が黄色となるので、その時に頭部スイッチを押します。（図.14）

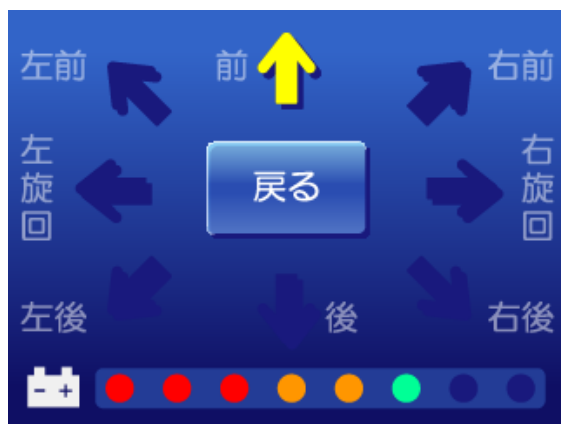


図.13



図.14

6. 調整機能

下記の調整が可能です。

- ①各種実行状態からメニュー画面への復帰時間
- ②自動スキャンのスキャン速度
- ③スピーカの音量

（①～③はトリマ調整による 図.15）



図.15

液晶モニタの側面にあるキャップはマイナスドライバを使用して取り外します。
取り外したキャップは紛失しないように保管をして下さい。

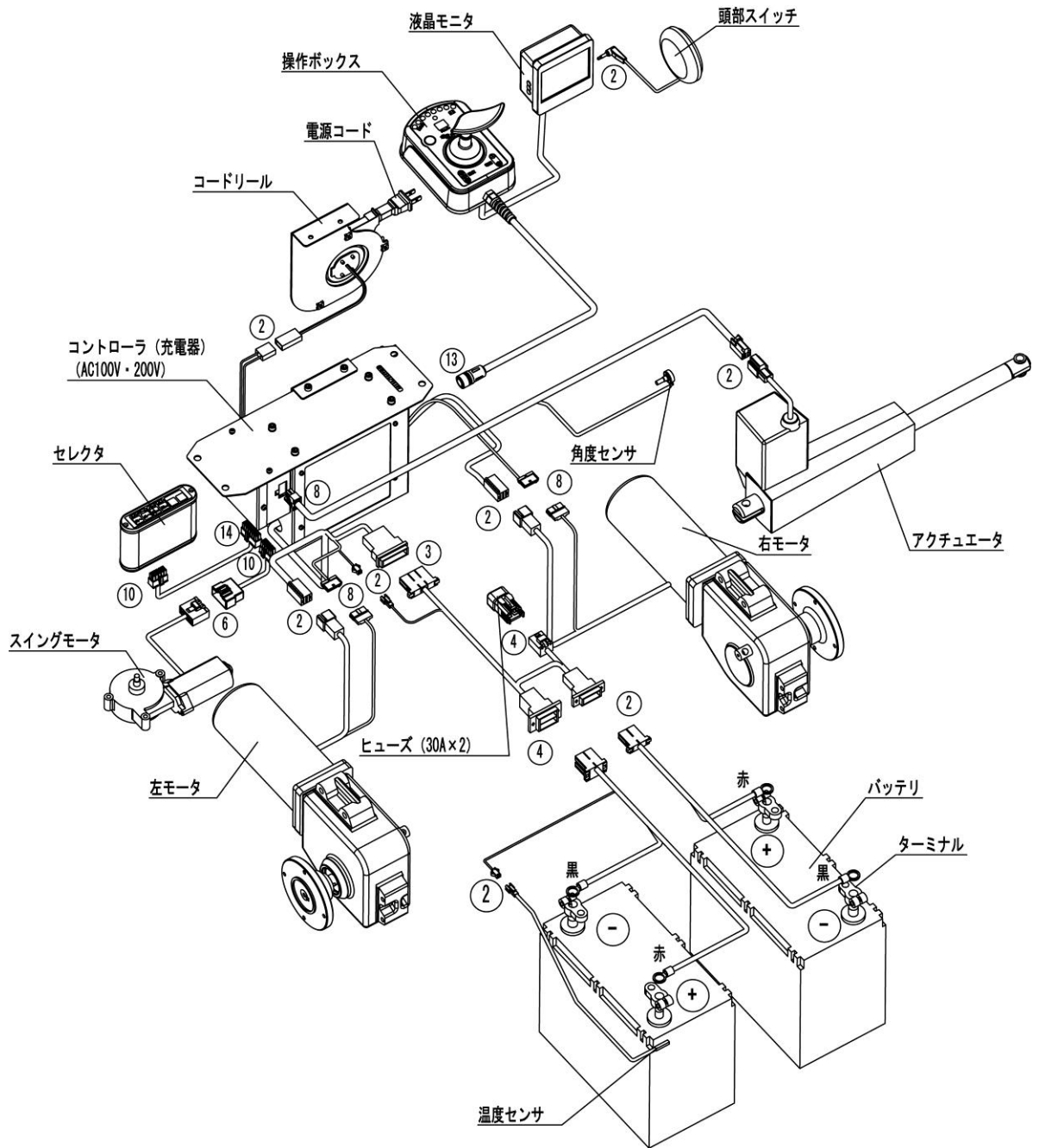
マイナスドライバでボリュームスイッチを時計回り、反時計回りで調節できます。

尚、各種調整につきましては、当社販売店にご相談ください。

3

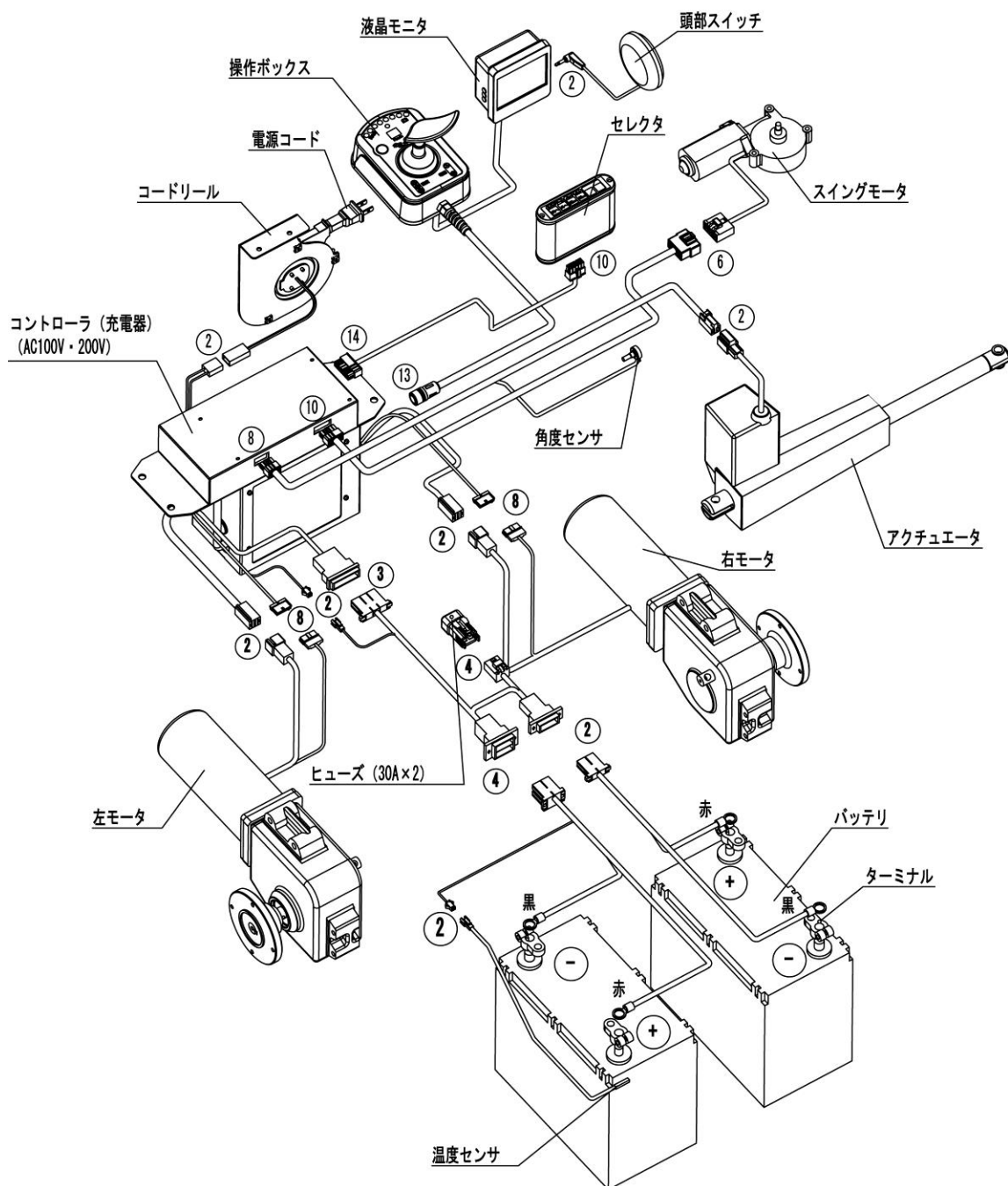
電気配線図

電動ティルト仕様



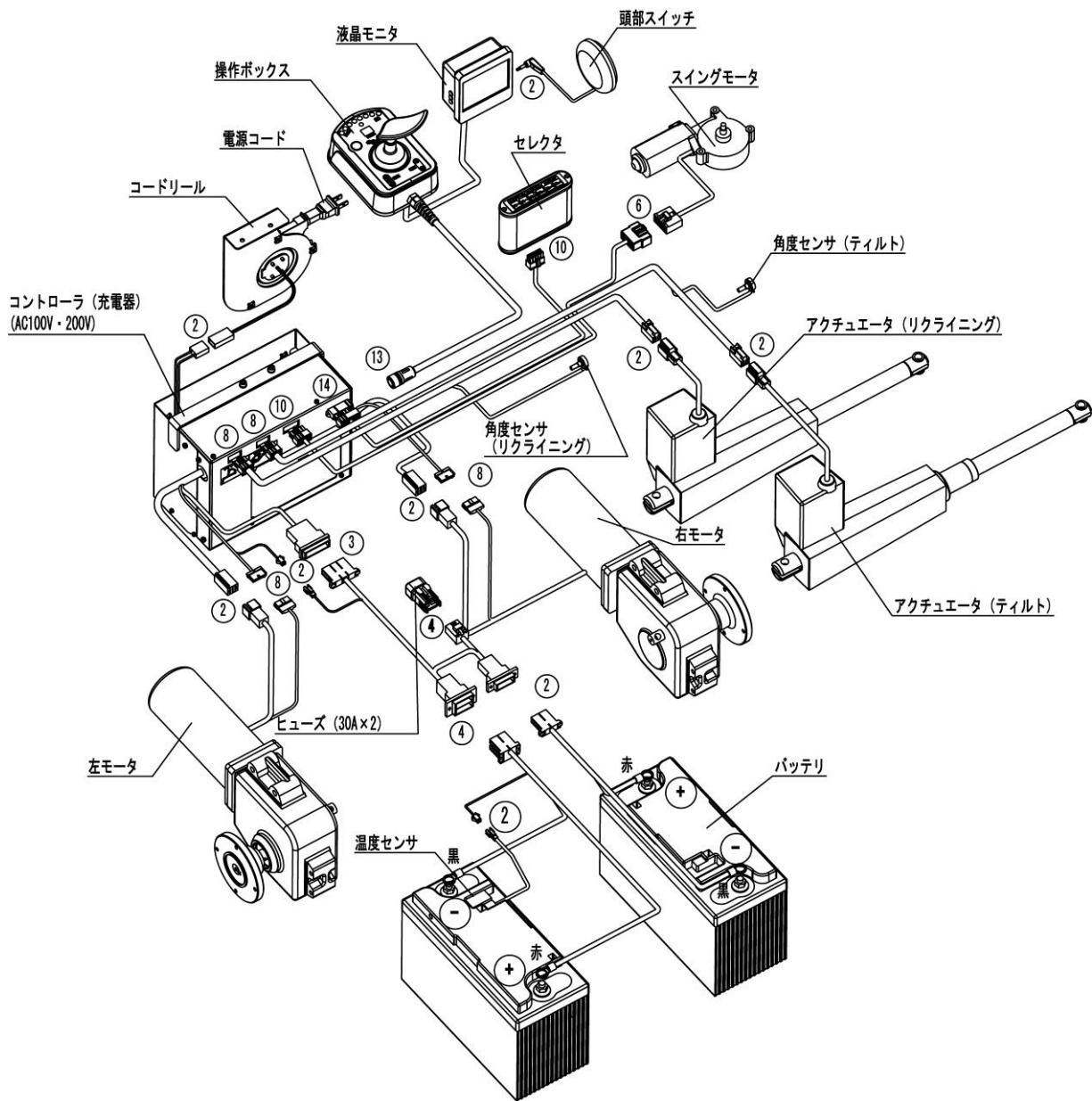
数字はコネクタの極数を示します。

電動リクライニング仕様



数字はコネクタの極数を示します。

電動リクライニング・電動ティルト仕様



数字はコネクタの極数を示します。

お問い合わせは



株式会社 今仙技術研究所

〒509-0109

岐阜県各務原市テクノプラザ3丁目1番8号

電 話 058-379-2744

FAX 058-379-2743